



# 河中だより

○実力を養う  
○友愛を深める  
○品性を高める

《第4号》

2018年6月22日発行

宇都宮市立河内中学校

## ○2泊3日の修学旅行：京都・奈良の歴史的建造物を訪ねました。

6月7日（木）から9日（土）にかけて、3年生が京都・奈良方面に2泊3日の行程で修学旅行に出かけました。梅雨の入りではありましたが、天候に恵まれ、ほぼ予定どおりの行程を消化することができました。子どもたちは古都の歴史的建造物を見学したり、旅館での生活やタクシーによる班別活動などを通して、友達との絆を深めたりするなど、貴重な体験をし、多くの事を学ぶことができました。

◆◆修学旅行実行委員長 大西 悠斗 さん『三十三間堂を訪れて』◆◆

今回、修学旅行で京都と奈良に行き、学んだことが沢山ありました。その中でも、一番心に残っている学びは、様々な見方で物事を捉えるということです。このように考えたのは、2日目の班別活動で三十三間堂を訪れた時のことです。三十三間堂には千一体もの仏様が並んでいます。仏様を見てみると、タクシーの運転手さんが興味深い話をしてくださいました。「仏様と同じ目線で見ると仏様は目をつぶっているように見えるけど、しゃがんで仏様より下の位置から見ると、仏様が自分のことを見ているように見えるよ」。この話を聞いてすぐにしゃがんで見てみると、自分のことを見てもらえているように感じました。私は、物事を一方から捉えてしまうことが多くありました。しかし、この経験から、物事を違った角度から捉えると別の見方で考えられることを知りました。



伏見稲荷大社



平等院鳳凰堂



タクシーによる班別活動 嵐山・渡月橋にて



1日目の宿 奈良・飛鳥荘にて



## ○社会体験学習「宮っ子チャレンジウィーク」：2年生が仕事を体験しました。

6月4日（月）から8日（金）にかけて5日間、2年生が社会体験学習を実施しました。この学習は、社会で働く人々の様子を見学したり、職場で諸活動を体験したりすることによって、働くことの意義について考え、今後の進路選択に役立てるためのものです。市内の事業所45か所で実施しましたが、協力してくださいました事業所の皆様には、大変お世話になり、ありがとうございました。

◆◆ ◆◆ 社会体験学習実行委員長 相馬 瑠奈 さんの感想 ◆◆ ◆◆

私は、社会体験学習を通して一番ひしひしと感じたことは、仕事の大変さです。いつも大人の人たちは普通に仕事をしているように見えていましたが、実際仕事をしてみると、大変な事ばかりです。しかし、楽しいことや嬉しいこともたくさんありました。仕事を任せられれば嬉しく、取り組んでいるときは充実感で一杯でした。仕事をするということは、責任を負うということにつながります。この体験を通して、私たちは普段の生活から自分の行動に責任を持たなければいけないと感じました。この経験を、これからの学校生活につなげていきたいです。協力してくださった体験先の方々、ありがとうございました。

